

回 覧

令和 7 年 12 月吉日

会 員 各 位

一般社団法人長野県作業療法士会事務局

令和7年度 12 月文書発送 のご案内

時下、皆様におかれましては、益々のご清祥のこととお慶び申し上げます。

下記の文書を送付致しますので、内容物をご確認下さい。不足等がございましたらお手数ですが、下記県士会事務局までご連絡頂きますようお願い致します。

発送文書

【長野県士会 事務局より】

- ① 令和 7 年度 12 月文書発送 のご案内(この文書になります)
- ② OT ながの (No. 242 号)

【長野県士会 教育部生活行為向上マネジメント研修委員会より】

- ③ 生活行為向上マネジメント オンライン事例検討会のご案内…申込期限:令和 8 年 2 月 7 日(土)まで

【長野県士会 地区部より】

- ④ 中信地区研修会および PT・OT・ST 交流会のお知らせ…申込期限:令和 8 年 2 月 6 日(金)まで
- ⑤ 地域包括ケア推進委員会 × 認知症リハビリテーション委員会 コラボ研修会
…申込期限: 令和 8 年 1 月 24 日(土)23:40 まで

【長野県士会 渉外部より】

- ⑥ 長野県と長野 JRAT との災害リハビリテーション支援チームに関する協定 締結式の報告

※各施設に 1 部ずつの発送です。施設内でご回覧ください。

一般社団法人長野県作業療法士会事務局

〒380-0921 長野市大字栗田 1568 脳梗塞リハビリステーション長野

TEL:080-9991-7380 FAX:026-217-1518 E-mail:jimukyoku@ot-nagano.or.jp

回 覧

会 員 各 位

令和 7 年 12 月 吉 日

一般社団法人長野県作業療法士会
会 長 傳田 拓男
生活行為向上マネジメント研修委員会
代 表 者 藤森 健仁
(公 印 省 略)

令和 7 年度 第 2 回

生活行為向上マネジメント オンライン事例検討会

拝啓、会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、生活行為向上マネジメント事例検討会を開催することとなりましたのでご案内いたします。

事例検討会では、基礎研修で得られた知識技術を実際の事例に適合させ、生活行為向上マネジメントの更なる理解を深めることを目的としています。生活行為向上マネジメント基礎研修の修了者におかれましては、事例検討（発表）をすることで実践者研修が修了となります。また、今回は、オンライン環境での事例検討会となります。皆様には、積極的に事例を提出いただければと思います。

敬具

記

1. 日時 : 令和 8 年 2 月 21 日 (土) 10 時 00 分～12 時 (受付 9 時 45 分～)

※事例報告者が少ない場合、11 時 30 分に終了

2. 事例検討のスケジュールと内容

※ 1 事例 40 分～50 分 : 事例検討数や参加者数によって実施時間に変動があります。

(実際のタイムスケジュールについては、受講人数が確定したところで、参加者に別途メールにて送らせていただきます。)

3. 場所 : オンライン環境 (Zoom を使用) にて実施

4. 参加対象者 : 生活行為向上マネジメント基礎研修 修了者、県士会員 (OT)

発表者 : 先着 3～4 名

聴講者 : 発表者と合わせて先着 20 名程度

→MTDLP の使い方や実践方法についてお悩みの方や、今後、事例発表を考えている方は、ぜひ聴講者としてご参加下さい。発表者の報告を聞くことで、ご自身の実践力向上につながります。

5. 参加費 : 500 円

・参加費の振り込み方法は、申し込みフォーム内で確認をおねがいします。

[ここに入力]

- ・領収書については基本的には発行していません。決済完了通知については研修が終了するまで保存してください。

6. 内容：

生活行為向上マネジメントを用いた事例発表を通して、マネジメントの理解を深めることを目的としています。事例発表を行い、その後、参加者、ファシリテーターによるディスカッションを行います。次回以降、発表を検討している方も、ぜひご参加下さい。

・事例発表	10分	・質疑応答	5分
・ディスカッション	25～30分	・ディスカッションの共有	5分

合計:40～50分

※ディスカッションの内容は、発表者が挙げた検討課題(MTDLP 実施で悩んだこと、迷ったことなど)と、ファシリテーターにより提案された内容などです。

※ファシリテーターは、MTDLP 研修委員、MTDLP 指導者から選出しています。

事例報告者:MTDLP 基礎研修 修了者(日本作業療法士協会、都道府県作業療法士会が実施している当該研修(概論および演習)を修了している者) → 事例報告を行うと、実践者研修修了となります

*聴講(参加のみ)は、実践者研修修了の要件にはあたりませんが、生涯教育ポイントの対象となります。

- 注意点
- ・基礎研修修了後は事例検討会による事例報告・事例登録が義務付けられておりますので、奮って事例報告をお願いします。研修終了後、事例報告者には日本作業療法士協会から、生活行為向上マネジメント研修修了証が発行されます。
 - ・修了証は協会に登録している所属に発行されますので、所属が変わっている場合は速やかに協会登録の変更をお願いします
 - ・事例検討会参加の際には、日本作業療法士協会刊行のマニュアル「生活行為向上マネジメント(第4版)」や、協会のホームページからダウンロードできる「事例報告書作成の手引き」が理解を深めるのに役立ちます。ぜひご準備いただければと思います。

7. その他

(1) お申込みについて

長野県作業療法士会の HP または QR コードよりアクセスし、必要事項の入力を行って下さい。

HP からの申し込みについて…長野県作業療法士会 HP より、ネクプロのページにログインしていただき、その後、県士会員専用セミナーの、「令和7年度 第2回 生活行為向上マネジメントオンライン事例検討会」より申し込みください。

- ・長野県作業療法士会会員のみの受講可能となっています。
- ・ID・パスワードの初期値はご自分の協会番号です。
- ・キャンセルもネクプロ内からお願いします。
- ・PC メールアドレスの登録をお願いします。
- ・各個人での申し込みとなります。



※ 申し込みフォームにアクセスできない場合は、

E-mail : mtdlp_nagano@yahoo.co.jp (宛先: 諏訪中央病院 藤森 健仁) まで、ご連絡下さい。

※申し込みの締め切り:令和8年2月7日(土)

※参加者には、生涯教育制度のポイント(1ポイント)を発行します。

※申し込み期日までに定員を超える申し込みがあった場合は、生活行為向上マネジメント推進委員会にて

[ここに入力]

先着順に受講者を選定させていただきます。(受講人数を超えてしまい受講が不可の場合は電子メールにて連絡させていただきます)

※申し込み人数が少なく事例検討会が行えない、または事例報告者がいない場合は、申し訳ありませんが、事例検討会を中止させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

*ご不明な点がございましたら、下記研修会事務局までお問い合わせ下さい。

〒391-8503 長野県茅野市玉川4300番地

諏訪中央病院 リハビリテーション科 藤森 健仁 宛

TEL : 0266-72-1000 (代) E-mail : mtdlp_nagano@yahoo.co.jp

(メールでお問い合わせの場合は、件名に「MTDLP 事例検討会問い合わせ」と記入して下さい)

<事例報告者の提出書類について>

抄録、マネジメントシート、一般情報シート

- 事例発表の際、対象者から事例発表に関する説明と同意を必ず得るようにして下さい。
- 一般情報シートは、OT 協会の事例登録制度では非公開情報で固有名詞の使用も可能ですが、長野県士会での事例検討会には、参加者に公開しますので固有名詞(○○市・町、勤務先など)の使用を控え、個人情報保護には注意を払って下さい。

・抄録の書式

- 1) A4一枚に、①事例のテーマ(タイトル)、②事例紹介(基本情報など)、③作業療法評価、④作業療法計画、⑤介入経過、⑥結果、⑦考察、⑧検討課題の項目を設け、記載してください。
- 2) フォントは10.5、余白は上下左右20mmをお願いします。

・作業療法評価にはマネジメントシートのアセスメントの内容に沿って評価内容を記載し、決定した合意目標を明記してください。

・マネジメントシートとは、アセスメント演習シートとプラン演習シートが一つになったA4一枚のものです。

・一般情報シートとは、事例登録の際に提出する対象者の医学的、社会的等情報を一覧にしたシートです。OT 協会事例報告登録システムにログイン後、生活行為向上マネジメントタグを開くとダウンロードできます。

・その他のシート(聞き取りシート、申し送り表、課題分析シートなど)は提出の必要はありません。

・発表は10分間の口述で行います。パワーポイントのスライドを作成し、提出資料以外の画像などの資料を含めることを推奨いたします。

※シート類で分からぬことやお困り事は、mtdlp_nagano@yahoo.co.jp(MTDLP 研修委員会事務局)までお尋ね下さい。

事例報告 提出資料締め切り：令和8年2月7日(土)必着

※当日、検討会に参加できなくなった場合は、E-mail : mtdlp_nagano@yahoo.co.jpまで連絡いただくか、当日参加される方を通じて、欠席の旨を研修会スタッフまで伝えていただくようお願いします。

※発表予定の方は、画面共有方法など事前に確認をお願いします

[ここに入力]

(2) 生涯教育受講ポイントについて

事例の書き方検討会・事例検討会は生涯教育受講ポイントの対象研修です。

(3) 事前準備について

本事例検討会はオンライン環境での実施となるため、ネットに接続できるパソコンの使用や Wi-Fi 環境での参加が推奨されます。

当日の Zoom 接続 URL、事前資料、事例シート、タイムスケジュールについては、事例検討会実施 1 週間ほど前に別途メールで送らせていただきます。

(4) その他

生活行為向上マネジメント推進委員会では、皆様の職場でのオンライン環境での事例検討会を開催することも可能です。1回に最低 1 事例程度、参加（聴講）者 5~6 名程度あれば、推進委員がオンライン環境にて事例検討会を行います。ぜひ、事例検討会の企画を各職場でもお願いします。近隣の職場での合同でもかまいません。

以上

回 覧

令和 7 年 12 月 吉日

会員各位

長野県作業療法士会地区部中信支部長
佐藤 正彬

中信地区研修会および POST 交流会のお知らせ

寒冷の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。さて、今年度の中信地区研修会を下記の日程で企画致しました。今年度は対面参加のみならず zoom でのオンライン参加も可能とするハイブリッド形式での開催となります。ネクプロを利用した後日アーカイブ配信も行います。当日会場へお越しいただけない方も、当日はご都合がつかない方もぜひお申し込みください。

また、研修会後に中信地区 POST 交流会を行います。交流会のみ参加も可能です。大勢の方のご参加を心よりお待ちしております。

記

1. 研修会

日 時： 令和 8 年 2 月 14 日（土） 13 時 30 分 ～ 17 時 00 分
受付開始時間 13 時 10 分 ～

場 所： 信州大学医学部保健学科中校舎 1 階 211 教室（地図参照）

テー マ： がんのリハビリテーション

内 容： がん医療の進歩により生存期間が延長し、「がんと共に生きる」時代となっています。それに伴い、リハビリテーション専門職ががん患者へ関わる機会も増加しています。しかし、がんに対する専門的な知識や技術を十分に習得できていないセラピストも少なくなく、実際の臨床場面で戸惑いを感じることも多いのが現状です。

今回は、このような状況を踏まえ、がん領域におけるリハビリテーションについて、理学療法士（PT）・作業療法士（OT）双方の視点からご講演いただき、臨床で活かせる知識と実践のヒントを得られる内容としました。

13 : 30 開会

13 : 45～講演①～理学療法士の立場から～（講師：松森圭司 先生）

15 : 30～講演②～作業療法士の立場から～（講師：藤本侑大 先生）

* zoom でご登壇

17 : 00 閉会

対 象：長野県内の作業療法士、理学療法士、言語聴覚士

参加費：長野県士会会員（OT/PT/ST）：1,000 円 （非県士会会員：¥4,000）

【講師紹介】

講演①：信州大学医学部附属病院 主任理学療法士 松森圭司 先生

講演②：大阪国際がんセンター がん専門作業療法士 藤本侑大 先生

【研修会の申し込み方法】

以下の URL または QR コードよりアクセスし、必要事項の入力を行って下さい。

(各個人での申し込みになります。)

長野県作業療法士会会員 かつ 日本作業療法士協会会員の方

(PT・ST の県士会会員で過去に「ネクプロ」をご利用されたことがある方)

研修会申込みには、ネクプロ（下記 URL）からログインページに入り ID・パスワードにご自分の日本作業療法士協会番号を入力してください。（※ID・パスワードを変更した場合は協会番号ではないことがありますので、ご注意ください。）

<https://v2.nex-pro.com/ot-nagano>



2026年2月6日（金）まで申し込み可能です。

（キャンセルの場合はネクプロ内からお願いします）

※日本作業療法士協会の会員でない方は『長野県作業療法士会員以外の方』から情報の入力をお願いします。ネクプロへログインできない場合は、下記にお問い合わせください。

長野県作業療法士会員以外の方 (PT・ST の方でネクプロの利用がはじめての方)

※長野県作業療法士会員であるが、協会番号のない方は、こちらのフォームからお申し込みください。県士会名簿と照合した後に、参加登録と参加費の支払い方法をメールでご案内します。

<https://forms.gle/K2W2gY9z9pBLd8Z78>



申し込み締め切り：2026年1月30日（金）

キャンセルされる場合には、2026年2月13日（金）までに下記のメールアドレスまでご連絡をお願いします。以降の参加費の返金はいたしません。

【領収書の発行について】

クレジット会社の明細を使用して下さい。または、ネクプロの支払い完了メールで代用してください。

(明細及びメールではどうしても対応できない方は下記メールアドレスにご連絡ください)

【その他】

参加は申込み先着順としますが、定員を超えた場合には、中信支部の会員を優先させていただきます。

担当・問い合わせ先（※原則、メールにてお願いします）

長野県作業療法士会地区部中信支部委員：横山 陸

E-mail : ot.chushin@gmail.com

Tel : 0263-28-3003

(丸の内病院リハビリテーション部 直通)

※ 研修会会場並びに駐車場の

ご案内～当日対面参加の方向け～



【アクセス】

車の場合：信州大学医学部附属病院か近隣の駐車場をご利用ください（地図参照）。

バスの場合：JR 松本駅「お城口（東口）」を出て右前方「松本バスターミナルビル」1階、松本バスターミナルのり場 1「信大横田循環線」または「浅間線」に乗車し約 15 分、バス停「信州大学前」下車（正門側にバス停があります）

電車の場合：JR 松本駅下車。バスへ乗り換え。

令和7年12月吉日

中信ブロック PT・OT・ST 会員各位

OT 中信支部長 佐藤 正彬
PT 中信ブロック局長 小林 勝
ST 中信地区委員 谷口 泰祥

中信ブロック PT・OT・ST 交流会のお知らせ

拝啓 寒冷の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、今年度も恒例のPT・OT・ST交流会を開催したいと考えております。お誘いあわせの上、多数の方の参加をお待ちしております。

敬昊

記

日時：令和 8 年 2 月 14 日（土） 18 時～

場所：贅沢肉料理と個室居酒屋九十九 - つくも - 松本駅前店

(松本市中央 1-3-1 田中屋ビル 1.2 階) TEL : 090-8344-8085

会費：4500～5000円（飲み放題つき）

申込方法：原則施設ごとにメールにてお申し込みください。

メールが困難な場合はお電話でお願い致します。

締め切り：令和 8年1月31日 (土)

申し込み先：城西医療財団 城西病院 作業療法士 西村 望

・TEL : (0263) 33-6400 (代表) ・メール : ot@shironishi.or.jp

1) Subject (件名) : 「中信地区 PT・OT・ST 交流会」申込

2) Mail (本文)

- ① 施設名
 - ② 参加者名
 - ③ 職種（PT・OT・ST）
 - ④ 所属県士会（長野県理学療法士会、長野県作業療法士会、長野県言語聴覚士会、該当なし）



以上

回覧

作業療法士会員各位

令和 7 年 12 月吉日

一般社団法人長野県作業療法士会

会長 傳田 拓男

地区部長 德竹 正行

地域包括ケアシステム推進委員会 委員長 小渕 浩平

認知症リハビリテーション委員会 委員長 森川 友貴

地域包括ケア推進委員会 × 認知症リハビリテーション委員会 コラボ研修会

『地域×認知症×作業療法 作戦会議』 認知症支援について考える

地域包括ケア委員会が担う地域での介護予防や広報的な文脈と、認知症リハ委員会が担う地域での当事者支援の文脈。長野県士会としての認知症支援活動は大きくこの二つの領域で活発化しています。

しかし、これらが県士会の中で「一連の流れ」として繋がっているかは曖昧です。この活動の接続の曖昧さは、両委員会、そして長野県士会全体が協働し、OT活動の価値を最大化するための課題だと捉えています。

そこで、両委員会有志が参画した小布施町での「ゆるっとカフェ（注文を間違える料理店イベント）」の活動報告を起点に、座談会形式で徹底議論します。それぞれの活動の現状や課題を報告し合い、委員会という枠を超えて「一緒にできること」や「今後求められること」を議論します。この90分を通して長野県士会としての連続的な認知症支援を共に検討し、県士会の新たな強みに繋げたいと考えています。

地域活動や認知症支援にご関心のある方、ぜひご参加をお待ちしております。

1. 日時： 令和 8 年 1 月 30 日（金）18:30 ~ 20:00

2. 開催方法：オンライン（WEB セミナー：Peatix×Zoom） プログラム内容：

『注文を間違える料理店 全国一斉イベント in 小布施町 参戦記（住民との接点づくりと当事者支援）』

認知症リハ委員 長野松代総合病院

作業療法士 半田聖恵

認知症リハ委員 飯田病院

作業療法士 原 康之

『各委員会における認知症支援活動の実際』

地域ケア委員

長野松代総合病院

作業療法士 小渕浩平

認知症リハ委員 鹿教湯三才山リハセンター

作業療法士 石原暢昭

座談会テーマ OT としての活動を「点」から「線」へ

『地域の入り口をどうつくるか？地域での気づきを専門的支援へどうつなぐか？』



4. 参加費： 長野県作業療法士会員 1000 円 非会員 3000 円 + 振込手数料

※アーカイブ配信あり。後日視聴 URL を案内します。

5. 申込方法： 今回 【ネクプロ】 でなく 【Peatix】 からの申し込みになります。

右 URL <https://naganoken-ot-chiiki.peatix.com/> または Peatix 内の

長野県作業療法士会ページ <https://peatix.com/group/16516780> よりご確認ください。



6. 申込期限： 令和 8 年 1 月 24 日（土）23 時 40 分まで 以降の返金はできません。

7. 参加方法： 当日は Peatix イベントページ内の Zoom URL よりご入室ください。

カメラ OFF も OK！育児中の方なども、ぜひご自身のペースでご参加ください。

問い合わせ：長野松代総合病院リハビリテーション部 小渕浩平 kindai0707@gmail.com TEL：026-278-2031

地域包括ケア委員会×認知症リハ委員会 コラボ研修

認知症支援について考える

地域×認知症×OT

作戦会議

参加費
1000円

R8年1月30日(金)

18:30 ▶ 20:00 オンライン

『注文を間違える料理店 全国一斉イベント in 小布施町 参戦記』

認知症リハ委員 長野松代総合病院 作業療法士 半田聖恵
認知症リハ委員 飯田病院 作業療法士 原 康之

『各委員会における認知症支援活動の実際』

地域ケア委員 長野松代総合病院 作業療法士 小渕浩平
認知症リハ委員 鹿教湯三才山リハセンター 作業療法士 石原暢昭

座談会テーマ 『OTとしての活動を点から線へ』

- ・地域の入り口をどうつくるか？
- ・地域での気づきを専門的支援へどうつなぐか？

録画配信
あり

お申込み・お問合せ

地域包括ケアシステム推進委員会

kindai0707@gmail.com

Peatix

*PEATIXより申し込み

長野県作業療法士会員限定 申し込み期限：2026年1月24日
(締め切り日以降の返金はできません)



回覧

令和7年12月吉日

関係各位

長野県災害リハビリテーション支援関連団体協議会（長野JRAT）

代表 堀内博志（公印省略）

副代表 林有理（長野県理学療法士会会长）

副代表 傳田拓男（長野県作業療法士会会长）

監事 寺島さつき（長野県言語聴覚士会会长）

長野県と長野JRATとの災害リハビリテーション支援チームに関する協定

締結式の報告

この度、長野JRATは長野県と「災害リハビリテーション支援チームに関する協定」を締結したことを、ご報告させていただきます。

令和7年10月21日、長野JRAT代表の堀内博志（信州大学附属病院リハビリテーション科教授）、副代表の林有理（長野県理学療法士会会长）・傳田拓男（長野県作業療法士会会长）、監事の寺島さつき（長野県言語聴覚士会会长）、および長野JRAT事務局の大池遼・増澤尚樹（長野県理学療法士会 災害対策部）、の6名にて県庁に赴き、協定締結式を執り行つきました。

県庁側からは、長野県健康福祉部長の笹渕美香様、長野県健康福祉部 健康福祉政策課長の棚田益弘様、企画調整の小林様・木次様・松田様の5名が参加してくださいました。



「堀内代表と笹渕部長による調印」



「左から、寺島監事、傳田副代表、林副代表、堀内代表、笹渕健康福祉部長、棚田政策課長」

各代表者のコメントとして、

堀内代表は、「昨年に防災基本計画に初めてリハビリテーションの関連の項目が設定され、国から災害リハビリテーションを認知していただいた。この協定を通じて、県・関連団体と平時から緊密な関係を構築し、長野JRATの活動をますます充実し、災害に強い長野県に貢献できるようにしていきたい。」

笹渕健康福祉部長は「災害による死者の多くは災害関連死とされており、避難所において生活不活発病などを予防する災害リハビリテーション体制の整備は非常に重要なものだと認識している。今回の協定締結は県の体制強化にもなり、顔の見える関係を構築し平時から連携強化していきたい」とした。

この協定締結により、長野JRATは県の要請に対して早期より活動ができるようになった。災害リハビリテーションの活動費用等が県・国が負担されることになった。

今後長野JRATは、防災訓練参加などを通じて県と平時より連携をより深めていく一方で、長野JRATとして研修会の企画や、体制強化を充実させていく予定です。関係者皆様のご協力もよろしくお願いします。

以上

長野県災害リハビリテーション支援関連団体協議会（長野JRAT）

事務局 大池遼・増澤尚樹

Email:saigai3.ptnagano@gmail.com